



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年1月29日

上場会社名 昭和飛行機工業株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 7404 URL <http://www.showa-aircraft.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 酒巻 三郎  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理・財務部長 (氏名) 木下 尚久 (TEL) 042-541-2111  
 四半期報告書提出予定日 平成25年2月8日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績 (平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	15,888	2.9	1,258	15.7	1,081	30.7	691	35.1
24年3月期第3四半期	15,441	0.7	1,087	13.0	827	28.1	511	83.2

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 716百万円(—%) 24年3月期第3四半期 52百万円(△80.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	21.88	—
24年3月期第3四半期	16.20	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	57,072	25,552	44.8
24年3月期	58,453	25,027	42.8

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 25,552百万円 24年3月期 25,027百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	3.00	—	3.00	6.00
25年3月期	—	3.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	4.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想 (平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,000	0.9	1,500	0.9	1,200	6.3	600	22.5	18.99

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年3月期3Q	33,606,132株	24年3月期	33,606,132株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	2,015,262株	24年3月期	2,011,070株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年3月期3Q	31,593,243株	24年3月期3Q	31,597,196株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) セグメント情報等	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

① 当第3四半期の全社業績

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、政権交代により変化の兆しが見え始めましたが、先行きに対する不透明感は未だ払拭できない状況が続いております。

このような状況のもと、当第3四半期の連結業績は、売上高158億88百万円（前年同期比2.9%増）、営業利益12億58百万円（前年同期比15.7%増）、経常利益10億81百万円（前年同期比30.7%増）、四半期純利益は6億91百万円（前年同期比35.1%増）となりました。

② セグメント別の概況

第1四半期連結会計期間より報告セグメントの業績管理方法を、10ページの「(4) セグメント情報等 2. 報告セグメントの変更等に関する事項」のように変更しております。

[輸送用機器関連事業]

タンクローリーや給油車などの特殊車両関係の販売が引き続き好調に推移したものの、ハニカム・複合材等が減少し、売上高は47億87百万円と前年同期比39百万円、0.8%の減収となりましたが、工数削減等の原価低減活動でセグメント損益は3億29百万円の損失（前年同期4億15百万円の損失）となりました。

[不動産賃貸事業]

新たなテナント誘致や、ショッピングモールにおいては各種販売促進活動により、売上高は49億98百万円と前年同期比1億12百万円、2.3%の増収となりましたが、セグメント利益は開発に伴う一時的費用等の影響もあり16億28百万円と前年同期比9百万円、0.6%の微減となりました。

[ホテル・スポーツ・レジャー事業]

ホテルやゴルフにおいて、キャンペーンやイベントによる集客の結果、売上高は34億83百万円と前年同期比33百万円、1.0%の増収、セグメント損益は79百万円の損失（前年同期1億円の損失）でありました。

[物販事業]

介護用入浴装置の販売が好調であったことにより、売上高は24億5百万円と前年同期比3億9百万円、14.8%の増収、セグメント利益は31百万円（前年同期52百万円の損失）となりました。

[その他事業]

売上高は2億12百万円と前年同期比30百万円、16.5%の増収となりましたが、セグメント利益は6百万円と前年同期比10百万円、61.0%の減益となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

総資産は、前年度末に比べて13億81百万円、2.4%減少し、570億72百万円となりました。

受注の増加により仕掛品が7億99百万円増加した一方で、売上債権の回収により受取手形及び売掛金が10億46百万円減少、減価償却等により有形固定資産が8億72百万円減少及び借入金の返済などにより現金及び預金が4億90百万円減少したことなどによります。

(負債)

負債合計は、前年度末に比べて19億6百万円、5.7%減少し、315億19百万円となりました。

これは主として借入金の返済により有利子負債が11億56百万円減少し154億17百万円になったことによります。

(純資産)

純資産は、前年度末に比べて5億24百万円、2.1%増加し、255億52百万円となりました。これは、四半期純利益により利益剰余金が5億1百万円増加したことなどによります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

現段階では平成24年5月10日発表時の通期の業績予想につきましては、変更ありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当する事項はありません。
  
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当する事項はありません。
  
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当する事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,003	5,513
受取手形及び売掛金	4,398	3,352
商品及び製品	338	455
仕掛品	701	1,500
原材料及び貯蔵品	564	797
繰延税金資産	227	126
その他	348	393
貸倒引当金	△7	△7
流動資産合計	12,575	12,133
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	27,272	26,221
機械装置及び運搬具(純額)	882	919
工具、器具及び備品(純額)	317	285
土地	12,699	12,706
その他(純額)	61	229
有形固定資産合計	41,233	40,361
無形固定資産		
のれん	152	117
その他	160	131
無形固定資産合計	312	248
投資その他の資産		
投資有価証券	3,641	3,696
繰延税金資産	—	2
その他	824	755
貸倒引当金	△133	△126
投資その他の資産合計	4,332	4,328
固定資産合計	45,878	44,938
資産合計	58,453	57,072

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,436	1,518
短期借入金	1,000	2,000
1年内返済予定の長期借入金	3,896	3,541
未払法人税等	455	124
未払消費税等	102	59
賞与引当金	384	127
工事損失引当金	93	109
その他の引当金	11	12
その他	2,912	2,606
流動負債合計	10,292	10,100
固定負債		
長期借入金	11,677	9,876
受入敷金保証金	5,378	5,328
繰延税金負債	1,363	1,286
退職給付引当金	4,181	4,317
役員退職慰労引当金	234	271
その他	298	339
固定負債合計	23,133	21,418
負債合計	33,426	31,519
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,949	4,949
資本剰余金	7,648	7,648
利益剰余金	12,466	12,968
自己株式	△745	△747
株主資本合計	24,319	24,819
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	708	733
その他の包括利益累計額合計	708	733
純資産合計	25,027	25,552
負債純資産合計	58,453	57,072



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	15,441	15,888
売上原価	11,223	11,623
売上総利益	4,217	4,264
販売費及び一般管理費	3,130	3,006
営業利益	1,087	1,258
営業外収益		
受取利息	1	0
受取配当金	57	56
その他	46	43
営業外収益合計	104	100
営業外費用		
支払利息	213	170
その他	150	106
営業外費用合計	364	277
経常利益	827	1,081
特別利益		
固定資産売却益	—	0
投資有価証券売却益	20	—
特別利益合計	20	0
特別損失		
固定資産除売却損	50	13
投資有価証券評価損	1	1
貸倒引当金繰入額	98	—
その他	39	0
特別損失合計	189	16
税金等調整前四半期純利益	657	1,065
法人税、住民税及び事業税	275	367
法人税等調整額	△129	6
法人税等合計	145	373
少数株主損益調整前四半期純利益	511	691
四半期純利益	511	691

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	511	691
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△459	25
その他の包括利益合計	△459	25
四半期包括利益	52	716
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	52	716
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	輸送用機 器関連事 業	不動産賃 貸事業	ホテル・ スポー ツ・レジ ャー事業	物販事業	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	4,827	4,885	3,449	2,095	15,258	182	15,441	—	15,441
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	226	108	13	0	348	204	552	△552	—
計	5,054	4,993	3,463	2,096	15,607	386	15,994	△552	15,441
セグメント利益 又は損失 (△)	△415	1,638	△100	△52	1,070	16	1,087	—	1,087

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理店業及び福祉介護事業を含んでおります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	輸送用機 器関連事 業	不動産賃 貸事業	ホテル・ スポー ツ・レジ ャー事業	物販事業	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	4,787	4,998	3,483	2,405	15,675	212	15,888	—	15,888
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	345	77	12	1	437	191	628	△628	—
計	5,132	5,076	3,496	2,407	16,112	404	16,516	△628	15,888
セグメント利益 又は損失 (△)	△329	1,628	△79	31	1,251	6	1,258	—	1,258

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理店業及び福祉介護事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間から、社内の管理体制の変更に対応し、報告セグメントの区分を「物販事業」に含まれていた介護用入浴装置の製造を「輸送用機器関連事業」に移し、セグメント間の内部取引とする方法に変更しております。

また、第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの業績管理方法を変更したことにより、従来四半期連結損益計算書計上額との調整額としていた工事損失引当金繰入額を「輸送用機器関連事業」、のれんの償却額を「物販事業」に含めて表示することと致しました。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分により作成しており、前第3四半期連結累計期間の「1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報」に記載しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

該当事項はありません。